

道

教

組

▶ DOKYOSO NEWS vol.498



## 6年ぶりに差額支給！11月賃金確定交渉

全国教職員学習交流集会 in 北九州

衆議院解散 総選挙へ  
さあ、みんな選挙に行こう！

わたしのとっておき

# 6年ぶりに差額支給！11月賃金確定交渉

道教組と道高教組は、2014年賃金確定交渉に向けて、11月17日午後8時から意思統一集会を行いました。全道から総勢40名の教職員が、会場である北海道高校教職員センターに駆けつけました。道教組からは、西野委員長、新保副委員長、楢木書記長、中山書記次長、古川書記次長、内藤執行委員の執行部の他、空知の川村委員長、全石狩札幌の秋山委員長、小西副委員長、佐々木書記長、宗谷教組の山本・遠藤両書記次長が参加しました。



意思統一集会で参加者を激励する西野委員長

約15時間待機した後、18日の午前10時40分より教育長交渉を行いました。交渉団は立川教育長に道理と教育条理にそった質問をし、誠意ある回答を求めました。

冒頭、「賃金署名」追加分を（1,405筆／道教組分365筆）を追加提出しました。（合計2,853筆／道教組分合計1,050筆）進行の中で、空知教組川村委員長が「道独自削減の中止」を、中札内高等養護学校の矢津田さんが特別支援学校・学級の教員に措置されている「給料の調整額の縮減撤回」を、さらに、小樽潮陵高校給食調理員の原田さんが、「一般非常勤職員に係る報酬見直し案の撤回」を求めて発言し、現場の実態を訴えました。

立川教育長の回答は、「適切に対処する」「国の方針・他府県の動向を踏まえる」の言葉が続き、道教委の主体性の無さが浮き彫りとなりました。教育長の最終回答は次のとおりです。

## 1. 給与改定について

- ・平成26年度の給与改定は、人事委員会勧告どおり実施する。  
⇒月例給0.22%、ボーナス0.1月分引き上げる。  
\*月例給は6年ぶり、ボーナスは9年ぶりの引き上げとなります。
- ・差額の支給は、12月道議会を経て平成27年1月を予定。

## 《若い人のためのワンポイント講座》

Q：差額（さがく）って何？

A：差額とは、今回のように民間給与との較差が是正され、私たちの給与がプラス改定される場合、その年度の4月にさかのぼって計算される不足分の金額のこと。

## 《差額の試算》

モデル号俸 2-94 40歳

①月例給 \*12月議会で可決された場合  
(2.9%独自削減前の給料) × 0.22% × (4月から12月の9ヶ月分)

↓

370,700円 × 0.22% × 9ヶ月 ≒ 7,340円

\*給与明細に表示されている給料は、2.9%の独自削減されている額です。独自削減前給料を算出するには、表示されている給料を97.1%で割ります。

②ボーナス（6月と12月分あわせて）

370,700円 × 0.1 = 37,070円

\*C良好の場合

差額合計 ①+②

7,340円 + 37,070円 = 44,410円

\*あくまでも大まかな試算です。個人差があることをご了承ください。

\*1月から3月分は、ベースアップされた給

料で計算され、各給料日に支給されます。

## 2, 道独自削減について

- ・今年度は31歳以上2.9%、30歳以下2.0%の削減を継続。
- ・来年度については、2.9%、2.0%を上限として、1月に継続交渉。

## 3, 「給与制度の総合的見直し」について

- ・平成27年度以降の「給与制度の総合的見直し」については、人事委員会の勧告等を尊重することを基本に、関係条例案を道議会第1回定例会（2月）に提案するよう、引き続き皆様と話し合っていきたい。  
⇒ 来年4月からの給料表を平均2%引き下げることや寒冷地手当支給地域の見直しを内容とする条例案を2月議会に提案するため、1月に再度交渉する。

## 4, 現給保障の継続について

- ・教職員の受給状態等に留意しつつ、適切に対処してまいりたい。  
⇒ 1月に継続交渉

## 5, 「給料の調整額」縮減について

- ・特別支援学校・学級の教員に措置している「給料の調整額」については、すでに廃止や減額を行っている他都府県の状況や義務教育費国庫負担金の算定根拠が見直されたことから、国の方針（メリハリある給与体系）を踏まえ、平成27年1月1日から調整数1.25を1に引き下げてまいる。  
⇒  $10,900円 \times 1.25 = 13,625円$   
↓  
 $10,900円 \times 1.00 = 10,900円$   
(-2,725円となる。)

## 6, 一般職非常勤職員に係る報酬の見直しについて

- ・60歳超の職員は、再任用職員と同様にし、現行の60%の額（基礎額）に、平成27年度から4年間、順に4/5、3/5、2/5、1/5をかけた額を、基礎額に加算して支給する。

- ・各級格付け要件や期末勤勉手当における加算割合の具体的運用は、皆様方と話し合っている。

⇒ 4年間の経過措置を設けるが、最終的には最高で約180万円の年収ダウンとなる。経験年数と年齢で「格」付けが変わったり、ボーナスでの役職別加算額割合の変更等を今後検討していく。



回答する立川教育長

## 7, 再任用の手当について

- ・再任用者に係る寒冷地手当、へき手当等の生活関連手当については、人事委員会勧告等を尊重することを基本として、適切に対処してまいりたい。  
⇒ 諸手当の拡充は今後検討していく。



教育長の回答に注目する参加者

たたかいは1月の賃金確定交渉に引き継がれました。来年度の独自削減率の圧縮が焦点です。みなさんの怒りを道・道教委にぶつけましょう！

11月、江別市で全道合研開催

## 全道各地からのべ参加1259名

「2014合同教育研究全道集会」が11月8・9日、札幌学院大学を会場に開催され、延べ1259名が参加しました。道教組組合員も約100名が5つのテーマ討論・24の分科会・教育の夕べに参加し、学び合い、交流を深めました。

会場が札幌市内から江別市大麻にかわり、大学構内に戸惑う方もいました。市民の参加しやすいテーマ討論、学生ボランティアの参加、大学との連携という新たなとりくみも始まりました。今後もみなさんの意見を集約し「参加してよかった」といわれるような合研をめざしていきます。

### テーマ討論で新鮮な発表、交流が行われる

今年のテーマ討論は、今までになく加盟実行団体が主体的にかかわり、一般市民が参加したくなるテーマ討論を検討して準備しました。

子どもセンターと道教組が担当したテーマ討論の様子を紹介します。

#### ◆「安心して「たすけて、といえる子ども・保護者・教職員・住民の関わりをめざして！」

北海道子どもセンターが担当。このテーマ討論の工夫したところは、保育士と保護者、教育相談員と保護者、精神障がい者を支援する会のボランティアと対象者の3組のパネラーから話題を提供していただいたことです。コーディネーターの谷光さんは「告発型ではなく、「たすけて、という声に応えるとりくみから学び合おうという場になったのではないかとまとめました。

#### ◆「教職員で支え合い、子どもたちの学ぶ喜び、豊かな学びをめざして」

道教組が担当し、パネラーとして小・中・高の3名から話題提供をお願いしました。

越前秀一さん(檜山)からは、「日本国憲法」と「日

の丸・君が代」の実践で、子どもたちが複数の価値観から自分自身の考え、判断する力を養っている。また、主幹教諭としての職場づくりの苦勞が語られました。

古川正史さん(宗谷)からは、礼文型連携教育、子どもたちにつけたい学び、苦手なことにとりくむ力を養いたいとの報告。中学校の専門性を生かした小学校への乗り入れ授業の紹介がありました。

能登啓児さん(日高)からは、えりもの教育は競争主義がまだおだやかで、生徒に受容力がある。生徒指導でほとんど困ることがない。組合員も1名から7名に増え、職場の風通しも良くなっていると紹介があり、フロアーの参加者と交流しました。

### 「教育の夕べ」記念講演で、中嶋哲彦教授(名古屋大)から新しい視点を学ぶ

「憲法改悪と安倍『教育再生』にどう立ち向かうか」と題して講演をいただき、自民党憲法改正草案の問題点や教育委員会制度の実態と可能性が確認されました。感想からは「明るいトーンのお話で元気になりました。あらためて自治体訪問が大切だと思いました」「教育委員会を開放して、子どもや地域の声に向き合えるようにしていこう」は新しい視点でした」などの感想が寄せられています。



# 沖縄から北海道までの教職員が熱い交流

報告 道教組 新保 裕

11月22・23日、「憲法を守り、いかそう。安倍『教育再生』ストップ!」を掲げ、北九州市で2014全国教職員学習交流集会が開催され、約360人が参加しました。道教組からは、内藤さん、高橋さん、新保の3名が参加しました。

今年7月、開催地である北九州市では、全教北九州市教職員組合が結成され、現地実行委員の組合員が大活躍。集会では、九州で初めて義務制教職員組合が全教加盟したということで、全国の参加者から祝福の大きな拍手が巻き起こりました。まさしく未来を切り拓く北九州での集会でした。



### 渡辺治さん（一橋大学名誉教授）から切れ味鋭い安倍政権の分析、そして、展望が語られる

全体会の講演に登場した渡辺治さんは、冒頭から気迫のこもった語りで参加者をひきつけました。「安倍政権は2つの顔をもっている。1つは、アメリカ、財界待望の政権。改憲、軍事大国化、原発再稼働、消費税値上げなどへ推進。2つ目は、アメリカ、財界の言いなりにならない顔。靖国参拝、慰安婦問題の否定、河野談話・村山談話見直しの意欲は、中国・韓国との軋轢を生み、財界は良しとしない。しかし、痛しかゆしのアメリカ、財界は、危ない安倍首相に政権を任せることにした」と語りました。

最後に、「安倍政権は倒さないとならない。そのためには良心的な保守を巻き込んだ共同も必

要。教組共闘の運動こそ、平和と教育を破壊する安倍政権と対峙できる存在なのです」と我々を激励しました。

### <内藤さん（宗谷教組書記長）の感想>

宗谷を飛び出し、全道・全国の仲間と交流する機会が年に数回あります。中でも私は、この「全国教職員学習交流集会」が大好きです。日本全国のほぼすべての都道府県から先生方が集まる学習会だからです。集会では、道教組に集う私たちが大切にしている「協力・共同の学校づくり」という考え方の大事さを、全国の運動と照らして再確認し、元気いっぱい組合に集う先生方の様子に元気をもらえました。

多忙や管理と統制で、先生方がバラバラにされています。だからこそ、日常的につながり合い、語り学び合うことを大切にしたいと感じました。先生方にとって身近な分会や支部だけでなく、道教組に集う単組どうしなど、様々な交流をしていけたら…と夢を描きながら帰ってきました。

### <高橋さん（全釧路教組副委員長）の感想>

この集会は、教組共闘連絡会が主催した集会です。全国には日教組に加盟していながら、全教とも共同して運動している組合単組がいくつもあります。しかも、今年、北九州市教職員組合が全教に加盟するというタイミングでの集会でした。九州の先生方が、大会を成功させようと本当に頑張っていました。

自分の参加した分科会（民主的な学校・教育課程づくり）では、今年、全国学テの結果が急向上した沖縄での実態などが沖縄教組の先生方から話され、決して現場では喜んでいないこともわかりました。やはり、全国の先生方との交流は大事ななあとは改めて感じた全国集会でした。

～衆議院解散 総選挙へ～

# さあ、みんな選挙に行こう！

ゆきとどいた教育の実現・大企業優遇から国民のための政治に転換を

「あっ」と言う間に衆議院解散のニュースが流れ、納得いかない国民も多いようです。「こんな忙しい師走になんで」と思うのも無理はないです。水面下で自民・公明が「今解散しないと、今後自分達に悪いデータが予想される」と考えたようです。まったく国民不在の「勝手な解散」ともとれます。一方で、「安倍は退陣せよ」の国民の声が届いたのかもしれませんが。

こんなにひどい教育改悪を「国民のための教育」にかえるため、みなさん、選挙に行きましょう。

1

## 第2次安倍内閣は超タカ派内閣 戦後これほどの内閣はなかった

安倍首相を含め、第2次安倍改造内閣当初の19人の閣僚のうち15人が、日本の侵略戦争を正当化する改憲・右翼団体「日本会議」を支援するためにつくられた「日本会議国会議員懇談会」の所属議員です。超タカ派・改憲勢力が政権中枢を占める、まさに「日本会議」内閣です。そのため、「河野談話」「村山談話」を否定し、内閣の意に沿うような教育にかえることに執念を燃やしています。

2

## 私たちの切実な要求です！

道教組の要求は、以下の内容です。こんな要求を実現してくれる政治をめざします。

### 1) ゆきとどいた教育の実現

- ・国による35人学級の拡大

- ・国の教育予算増額
- ・教員定数改善
- ・高校授業料の無償化、高等教育に給付型の奨学金制度導入

### 2) 教職員の賃金要求

- ・16年間続く道独自削減の中止
- ・勤勉手当、査定昇給などの差別賃金解消
- ・総合的給与の見直し反対
- ・退職金の一方的削減反対

### 3) 教育制度要求

- ・「全国学テ」による競争教育反対
- ・国による教科書検定改悪の動きに反対
- ・「日の丸・君が代」強制反対
- ・国家に都合の良い道徳教育ではなく、人間尊重、自立、平和を柱にした市民道徳を
- ・再任用制度ではなく、定年延長を
- ・先進諸国に習い、授業以外の業務削減のため、学校にスタッフの配置を
- ・学習指導要領で教師の授業内容を拘束するのではなく、教師の授業に自由裁量拡大を

### 4) 消費税・TPP交渉・原発・米軍基地の要求

- ・国民いじの消費税増額、大儲けの大企業への減額反対
- ・原発再稼働ではなく、再生エネルギーを基本としたエネルギー戦略を
- ・日本の農業を破壊し、自給率を低下させるTPP交渉反対
- ・日米安保体制による米軍基地の削減

## 3

## 小選挙区と比例代表の2つの選挙

衆議院選挙は、小選挙区と比例代表があり、2票を投じます。小選挙区は個人名、比例代表は政党名を記入します。

### 《北海道は12の小選挙区》

- ◆1区：札幌市中央区・南区・西区
- ◆2区：札幌市北区・東区
- ◆3区：札幌市白石区・豊平区、清田区
- ◆4区：札幌市手稲区、小樽市、後志管内
- ◆5区：札幌市厚別区、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、石狩管内
- ◆6区：旭川市、士別市、名寄市、富良野市、上川管内（幌加内町を除く）
- ◆7区：釧路市、根室市、釧路管内、根室管内
- ◆8区：函館市、北斗市、渡島管内、檜山管内
- ◆9区：室蘭市、苫小牧市、登別市、伊達市、胆振管内、日高管内
- ◆10区：夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、赤平市、三笠市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、留萌市、空知管内、留萌管内、上川管内（幌加内町）、宗谷管内（幌延町）

- ◆11区：帯広市、十勝管内
- ◆12区：北見市、網走市、紋別市、稚内市、オホーツク管内、宗谷管内（幌延町を除く）

### 《比例代表》

北海道ブロックは定数8名で、各政党から選り投票します。

## 4

## 12月14日(日)の投票日に用事のある方、忙しい方は、期日前投票を

- 1) 期日前投票制度は、選挙期日前であっても、選挙期日と同じ方法で投票を行うことができる制度です。
- 2) 投票対象者は、選挙期日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭等があるなど一定の事由に該当すると見込まれる方。
- 3) 期日前投票の投票期間  
選挙期日の公示日、または告示日の翌日から選挙期日の前日までの間です。  
今回は、12月3日から12月13日になる予定。
- 4) 投票場所  
各市区町村に1カ所以上設けられ、投票時間は、午前8時30分から午後8時までです。

### 編集後記

今年の流行語大賞が発表され、「ダメよ～、ダメダメ」と「集団的自衛権」が選ばれました。

国民にとって「集団的自衛権」こそ「ダメよ～、ダメダメ」なのです。政治の世界も「ダメよ～、ダメダメ」の連続です。安倍政権になってから、「教育再生」と言いながら「教育破壊」。「政治と金」の話題でも「観劇会」など、不透明な政治資金の収支報告をめぐる経済産業相を辞任した小淵優子議員。選挙区内に住む有権者にワインを贈っていたことも分かりました。公職選挙法は、選挙区内の有権者に金品などを贈る寄付行為を禁じています。このような不正を働く政治家の問題まであ

いまいにしていきなり解散総選挙。首相による「アベノミクス」の自己礼賛会見は不愉快でした。実際は、実質賃金15カ月連続マイナス、年収200万以下のワーキングプアが1年間で30万人拡大、「戦争する国」へ邁進、辺野古新基地建設、原発再稼働、農業切りすでのTPP交渉推進、消費税10%値上げなど、国民切りすでの「暴走政治」です。悪政の連鎖は断固として反対です。国民こそ主人公、教育を破壊し、国民の声を聞かない安倍政権に「NO」を突き付けましょう。

(新保)

# わたしのとっておき

“とっておき”の写真・絵・短歌・川柳など紙面で紹介できる作品募集。頁下メールアドレスへご連絡を。



「高遠菜穂子さん」

旭川地区合研の講演会に招きました。「イラク政府の残虐性は、イスラム国とほとんどかわらない。しかし、全然報道されていない」との言葉が強く心に残っています。

【鶴野 聖志(上富良野西小学校)】



「愛車と愛息子」

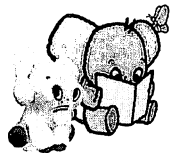
購入して20年…。今年もほとんど乗らずに冬ごもりへ。「来年こそ『なんちゃってライダー』卒業するぞー!!」と、言っているうちに息子のものになるのかなあ？

【中村美楠子(旭川市台場小学校)】

## 全教自動車保険

### アンケートに答えてドライブレコーダーを当てよう!

年4回の抽選で全国で計2000名にプレゼント



小納谷部長  
(川上企画)



各地で鹿との衝突事故が起きています。衝突を避けようと急にハンドルを切ると路肩への転落、対向車との衝突が起ることも。衝突覚悟でブレーキを踏むことが大切です。

提携 東京海上日動火災保険株式会社

#### 全教自動車保険加入にあたっての5つの特長

- ①無事故割引を他の保険会社や一部の共済から引き継げます
- ②保険料は給料引去または口座振替
- ③ご家族の車でも、何台でも加入OK
- ④退職者もメリット引き継ぎで安心
- ⑤申し込んだその日から安心

手続き  
カンタン

有限会社 **川上企画** (道教組指定代理店)

札幌市中央区南大通西12丁目4-78 ウエスト12 1階  
フリーダイヤル 0120-222-789 FAX 011-218-2472

### 道教組

2014年12月1日発行

発行 全北海道教職員組合 発行者 西野 誠 〒060-0909札幌市東区北9条東1丁目 北海道労働センター 3階

TEL(011)742-0101 FAX(011)742-1001 メールアドレス dokyoso@seagreen.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.dokyoso.net>